

70,000部発行

読売・朝日の各紙を中心に、成田市・富里市・八街市・酒々井町・
栄町・神崎町・多古町・芝山町・佐倉市・四街道市のほぼ全域、
および山武市・香取市・印西市の一部に配布しています。



千葉エリア	成田・佐倉版 70,000 部発行	成田市・富里市・八街市・印旛郡酒々井町・印旛郡栄町・ 香取郡神崎町・香取郡多古町・山武郡芝山町・佐倉市・ 四街道市のほぼ全域、および 山武市・香取市・印西市の 一部に配布しています。（読売新聞・朝日新聞の2紙に折込）
-------	----------------------	---

【セールスポイント】

1. 成田市を中心に下りは香取市・上りは四街道市と通勤時間 60 分圏内をカバーした、配布エリアとなっております。
2. マイカー通勤が中心の地域特性を考慮し、国道 51 号・296 号・409 号をはじめとする幹線道路を中心に、通勤圏にこだわった配布エリアを設定しております。
3. JR 成田線、JR 総武本線、京成本線などの鉄道利用により、成田国際空港のほか千葉市等へのアクセスも良好なため、千葉都市部の求人需要にも対応可能です。

【このエリアの特性】

成田・佐倉版のエリアは、日本の玄関口である成田国際空港を中心に位置し、佐倉市の工業団地や成田のショッピングセンターなど数多く点在しているエリアとなっております。成田ニュータウンや佐倉市ユーカリが丘、四街道市大日などの住宅地も多く、千葉県北部のベッドタウンを網羅しております。JR 成田線・JR 総武本線・京成本線により、千葉市や船橋市などの都市部へのアクセスも良好なエリアです。また、圏央道が成田市内（旧香取郡大栄町）にある大栄 IC まで開通したことにより、茨城県へのアクセスもスムーズとなっております。

※隣接する版と同時利用で、より効果的な募集に！

隣接版は鹿嶋・香取・旭版、千葉市・内房・外房版、松戸・柏・船橋・市川版と茨城県のつくば・牛久・取手・常総版の 5 版となっております。マイカー通勤が主体のエリアのため、隣接する地域への労働人口の移動も多く、隣接版へも十分な通勤圏内となっております。

【他紙との比較（当版の特徴）】

当版は他紙と比較しても、成田市を中心としたより広域な配布エリアとなっております。

地域特性としてマイカー通勤が主流で、広範囲からの反響が見込めることを考慮したエリア設定となっております。また、3 つの鉄道沿線をカバーすることで電車通勤者もターゲットにすることも可能です。